



平成 22 年 3 月 11 日

各 位

会 社 名 株式会社イトーキ  
代表者名 代表取締役社長 松井 正  
(コード：7972 東証・大証第 1 部)  
問合せ先 取締役常務執行役員  
企画本部長 細田 久雄  
(TEL. 03-5566-7041)

会 社 名 株式会社ダルトン  
代表者名 代表取締役社長 矢澤 英人  
(コード：7432 JASDAQ)  
問合せ先 代表取締役副社長 矢澤 明人  
(TEL. 03-5261-3826)

## 株式会社イトーキと株式会社ダルトンの資本・業務提携に関するお知らせ

株式会社イトーキ（以下、「イトーキ」という。）と株式会社ダルトン（以下、「ダルトン」という。）は、それぞれ平成 22 年 3 月 11 日開催の取締役会において、資本・業務提携について、資本・業務提携契約を締結する旨の決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. 資本・業務提携契約の趣旨

イトーキは、明治 23 年（1890 年）の創業来、オフィス家具の製造販売を中心に事業を拡大してまいりましたが、中期的な経営課題として「育成事業の強化」を掲げております。その一環として、現在の売上規模は小さいものの、実験台や空調制御を組み入れたヒュームフードなど、市場で独自性ある強みを発揮している“研究施設機器事業”を候補に取り上げ成長シナリオを策定してまいりました。

一方ダルトンは、昭和 14 年（1939 年）の創業来、科学研究施設を事業の中心としており、全国に販売拠点を配し、業界で唯一メンテナンス会社を有するなど、一気通貫の体制で確固たるブランド力を有し、実験台関係ではトップシェアを誇っております。

両社は、当該研究施設機器事業を取り巻く激しい環境変化に柔軟に対応し、多様化する顧客ニーズに的確に応え、将来に向けての更なる業容の拡大を図るうえで、特に海外における事業展開を考慮し、一社単独で対応していくよりもシナジー効果を共有しうる戦略的な両社の資本・業務提携が成功の鍵を握ると確信し、昨年 3 月頃から約 1 年をかけて協議を重ねてまいりました。

その結果、この度、両社の研究施設機器事業において協力関係を構築することにより、顧客サービスの向上に寄与し、もって両社の企業価値の更なる向上を実現することを目的として、資本・業務提携契約の締結を決定するに至りました。

本提携の実現によりダルトンがイトーキの持分法適用会社となり、両社の事業発展を図ることができるものと考えております。更に、1 年後を目処にダルトンがイトーキの連結対象子会社となり（※）、また将来的には両社の研究施設機器事業を統合することを視野に入れ、業界におけるリーディングカンパニーを目指してまいります。

(※) 連結対象子会社となる時期や方法等につきましては、現在未定であり、今後具体的な内容が決定しだい、適時適切に開示等の対応を行います。

ご参考（１） 両社の科学研究施設機器事業の売上高

- ・イトーキ 2,219 百万円  
(平成 19 年 12 月期～平成 21 年 12 月期の 3 ヶ年平均)
- ・ダルトン 11,275 百万円  
(平成 19 年 9 月期～平成 21 年 9 月期の 3 ヶ年平均)

ご参考（２） 科学研究施設機器事業の内容

- ・実験台、ヒュームフード（局所排気装置）、実験室排気設備等の製造販売
- ・各種実験室のプランニングや排気制御エンジニアリング、等々

【実験台】



【ヒュームフード】



## 2. 資本・業務提携の内容

### (1) 資本提携の内容

ダルトンが第三者割当により新株式 3,650,000 株を発行し、イトーキが引受価格 1 株につき 95 円、総額 346,750,000 円にて引き受けます。これにより、イトーキのダルトンに対する議決権割合は 35.27%となり、「4. 日程」に記載しております払込期日をもって、ダルトンはイトーキの持分法適用会社となります。

なお、第三者割当の詳細につきましては、ダルトンより本日開示されております『第三者割当による新株式発行、主要株主である筆頭株主の異動及び「その他の関係会社」の異動に関するお知らせ』をご参照ください。

### (2) 業務提携の内容

- ① 本提携目的を達成するため、今後両社は経営方針及び中長期経営計画の概要、役員人事、資本政策等について誠実に協議し、業務の提携を推進いたします。
- ② 両社の実務担当者で構成される委員会を設置し、人材交流、各種ノウハウの有効活用、研究開発・製造・営業及び物流等における協力関係の構築、損益効率の改善、新市場の開拓、等におけるシナジー効果の実現について検討いたします。
- ③ ダルトンは、平成 22 年 6 月末日までに臨時株主総会を開催し、イトーキが指名する者（1～2 名）を取締役に選任する予定であります。

なお、具体的な業務提携の内容につきましては、詳細が決定しだい、適時開示いたします。

### 3. 資本・業務提携契約締結当事者の概要

(1) 名 称	株式会社イトーキ		
(2) 所 在 地	大阪市城東区今福東1丁目4番12号		
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 松井 正		
(4) 事業内容	オフィス家具、設備機器等の製造販売		
(5) 資本金	5,277百万円		
(6) 設立年月日	昭和25年4月20日		
(7) 大株主及び持株比率	日本トラスティ・サービス 4.23% 信託銀行株式会社(信託口) 株式会社みずほコーポレート銀行 4.16% 日本生命保険相互会社 4.16% 伊藤 七郎 3.98% 日本マスタートラスト信託銀行 3.06% 株式会社(信託口) 株式会社アシスト 3.04% イトーキ協力会社持株会 2.92% 株式会社イトーキ 2.75% イトーキ従業員株会 2.06% 株式会社三井住友銀行 2.05%		
(8) 上場会社と当該会社との間の関係	該当事項はありません。		
(9) 当該会社の最近3年間の連結経営成績及び連結財政状態			
	平成19年12月期	平成20年12月期	平成21年12月期
連結純資産	47,172	45,488	36,266
連結総資産	93,984	90,763	74,612
1株当たり連結純資産(円)	908.85	876.95	696.06
連結売上高	118,410	106,246	79,436
連結営業利益	5,455	1,945	△5,326
連結経常利益	5,864	2,423	△4,901
連結当期純利益	2,850	798	△8,272
1株当たり連結当期純利益(円)	55.46	15.75	△163.14
1株当たり配当金(単体)(円)	12.00	10.00	5.00(予定)

(単位：百万円)

(注) 大株主及び持株比率につきましては、平成21年12月31日現在のものとあります。

(1) 名 称	株式会社ダルトン		
(2) 所 在 地	東京都新宿区市谷左内町9番地		
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 矢澤 英人		
(4) 事業内容	科学研究施設・粉体機械等の製造販売		

(5) 資 本 金	949 百万円		
(6) 設 立 年 月 日	昭和 23 年 7 月 3 日		
(7) 大株主及び持株比率	矢澤 英実	11.51%	
	矢澤 としゑ	7.02%	
	矢澤 英人	6.76%	
	矢澤 明人	6.68%	
	矢澤 瑞枝	6.07%	
	榛葉 千津子	5.31%	
	エフジーシーエス エヌバイ	4.49%	
	トリーティ アカウント タクサブル		
	村口 和孝	4.32%	
	ダルトン従業員持株会	3.69%	
	矢野 孝一	2.02%	
(8) 上場会社と当該会社との間の関係	該当事項はありません。		
(9) 当該会社の最近3年間の連結経営成績及び連結財政状態			
	平成 19 年 9 月期	平成 20 年 9 月期	平成 21 年 9 月期
連 結 純 資 産	2,205	2,380	1,940
連 結 総 資 産	14,299	12,886	12,588
1 株 当 り 連 結 純 資 産 (円)	309.81	322.59	279.88
連 結 売 上 高	18,249	17,390	15,711
連 結 営 業 利 益	479	350	61
連 結 経 常 利 益	293	210	△98
連 結 当 期 純 利 益	180	136	△273
1 株 当 り 連 結 当 期 純 利 益 (円)	31.18	20.48	△40.58
1 株 当 り 配 当 金 (単 体) (円)	0.00	3.00	0.00

(単位：百万円)

(注) 大株主及び持株比率につきましては、平成 21 年 9 月 30 日現在のものです。

#### 4. 日程

平成 22 年 3 月 11 日 両社取締役会決議／資本業務提携契約書締結

平成 22 年 4 月 12 日 払込期日 (予定)

※なお、金融商品取引法および独占禁止法に基づく手続により、変更になる場合があります。

#### 5. 今後の見通し

本件資本業務提携による両社の業績に与える影響は、現在のところ未定であり、今後、業績への影響が確定しだい、適時開示いたします。

以 上